

新年のごあいさつ

三重県中小企業団体中央会
会長

三林 憲忠



新しい年を迎え、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。
さて、わが国経済は、新型コロナウイルス感染症対策と両立する社会経済活動の継続に向けて、様々な施策が講じられており、地域の中小企業・小規模事業者の持ち前の柔軟性及び機動力によって、まさに官民一体となつての経済回復へ向けて、日夜邁進しています。しかしながら、全国各地では気候変動も影響して様々な自然災害の発生、人材不足や事業承継問題、働き方改革への対応、低炭素社会への移行、デジタル化の推進等の課題が山積しており、我々中小企業・小規模事業者は厳しい経営状況が続いています。

このような状況の中で、中小企業・小規模事業者がこれらの課題を克服し、持続的な成長を続けていくためには、将来の展望を持ちながら、中小企業組合をはじめとする多様な連携組織が持つ企業同士の「つながる力」を活用し、多様な経営資源を相互に補完して連携・ネットワークによる付加価値を創造するとともに、この激動の時代をチャンスと捉え、共に生き抜いていくことが求められています。

三重県では、県民の命と生活を守り抜くことを県政の最重要事項とし、新型コロナウイルス感染症により影響を受けた事業者への協力金や支援金、感染防止対策等の支援策を迅速に推進するとともに、アフターコロナ時代へ向けた業態転換への支援や、好循環による持続可能な社会の実現に対する様々な施策が展開されています。

中央会といたしましても、中小企業連携組織の専門支援機関としての組織ネットワーク力を活かし、懸命の努力を続けている中小企業・小規模事業者の持続的な成長に寄与すべく、DXの推進等新たな時代に即した事業を積極的かつ意欲的に展開するとともに、中小企業組合等を通じた中小企業・小規模事業者の振興を通じて、三重県経済の活性化に全力で取り組んでまいりますので、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が、皆様方のご繁栄とご健勝、そして希望に満ちた飛躍の年になりますよう心より祈念申し上げまして、新年のごあいさつといたします。

三重県知事

一見 勝之



あけましておめでとうございます。
皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年9月、私は、県民の皆様のご信任をいただき、三重県知事に就任いたしました。三重に生まれ育った私は、国での35年の行政経験を生かして、県民の皆様の負託に応えるべく、ふるさと三重のために全力を尽くしてまいり所存です。

昨年を振り返りますと、一昨年に続き、新型コロナウイルス感染症が世界的に大きな影響を及ぼした一年でした。この間、感染拡大の防止と社会経済活動の両立に向けてさまざまな対策を進める中で、中小企業・小規模事業者の皆様には、多くのご苦勞やご負担をおかけしながら、ご理解とご協力をいただきましたことに改めて感謝申し上げます。また、三重県中小企業団体中央会におかれましては、中小企業連携組織を通じて感染拡大防止対策へのご協力、特に、三重県新型コロナウイルス感染症感染防止対策強化推進補助金の実施にあたってはたいへんご尽力をいただき、深く感謝いたします。

コロナ禍を乗り越えるためには、事業者、県民の皆様を引き続きご協力いただき、一丸となって取り組んでいかなくてはなりません。県としましては、医療提供体制の確保、幅広い検査の実施、ワクチンの追加接種の推進、コロナ禍の影響を受けている方々への支援などについて、市町、関係団体の皆様とも連携し、今後とも取り組んでまいります。

また、本県が持続的に発展していくためには、中小企業・小規模事業者の皆様が、新型コロナウイルス感染症に伴う様々な変化に対応し、乗り越え、飛躍していくことが必要であり、三重県中小企業団体中央会が果たされる役割に大いに期待しているところです。

結びに、皆様のますますのご発展とご多幸を心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。